

## 葵歴史のまちづくりグランドデザインへの意見感想

### 市内の回遊性について

#### 歴史的な場所をめぐる回遊性について

臨濟寺～浅間神社～駿府城公園～歴史博物館などの交通手段のうち、やはり駐車場の確保が十分でないので、どうしても足が遠のきます。

城北公園も、最近まで樹木の伐採で問題になっていましたが、あの公園も駐車場が無く、確か北側の道路は日曜は駐車できたかと思います。近隣の方のご利用以外は、家族で車で行く場合は駐車場がないことに躊躇します。この公園はグランドが凸凹で野球などをしましたのが苦勞しました。ただ、野球で子供たちが遊べる場所は貴重な存在です。スタバを作るとするのは良いのですが、整備しすぎて規制が厳しくなり本来の公園で自由に遊べなくなってしまうようにご配慮ください。

いま建設中の歴史博物館ですが、駐車場が気になります。たとえば観光バスが来ても置けるところが少ないです。観光を目的なら、観光バスの駐車場は確保すべきですし、一般の駐車場もそれなりに必要になると思います。ここは工事が始まるやすぐに遺跡が出てきて中断、それにともない設計も変更になりました。お二人の著名な方の設計デザインとのことですが、私はそこにあった青葉小学校の卒業生です。昭和 29 年から平成 19 年まで 53 年間、地元の多くの方が卒業されました。校歌にクスノキ（のびよクスノキたくましく・・・）という一節があり学校のシンボルの木として校庭に植えられていましたが、この歴史博物館計画では処分され何か記念の木片になったようです。市にこの歴史ある青葉小のクスノキを残しながら設計デザインをお願いしましたが、すでに遅しとのことでした。残念です。

歴史博物館、歴史は江戸時代、明治、大正だけではありません。いま生きているひとの過去はすべて歴史です。そういうものがあれば、かかわった地元のひとたちが、必ずや訪れて昔話を次の世代に伝えることでしょう。そこを突破口に、その昔はこうでもっと昔はこうだったという流れになるのではないのでしょうか。教導石などにたどりつくかもしれません。

駿府城公園内は以前は野球場やバレーコート、テニスコートが 8 面くらいあって大会が開かれたりテニスクラブのレッスンや練習場に使われ、市民が利用していたのですが、小島市長の時にそういうものをすべて排除するという事で無くなってしまいました。

いま、天守閣跡の発掘で堀で囲われており、それまで公園内の土手を桜を見ながら一周できたのにそれもできなくなっています。天守閣で人を呼ぶばかりでなく、普段の日常で公園内を自由に散策できるように早く、開放すべきと考えます。

お堀の周りの木も、以前は鈴懸の木が大きく育っていましたが、歴史だ風情だとすべて柳の木に変えられてしまいました。

葵舟をお堀一周の旅も良いことだと思いますが、もう一步すすめて、ただ船頭さんの説明

を聞きながら一周するのでなく、道中に仕掛けがあればと思います。たとえばどこか櫓や東門付近で侍姿の人が出てくるとか、橋に人々がいて手を振ってくれるとか、角の石垣の上からサックス奏者が出てくるとか・・・。わかりやすく言うとディズニーランドのクルーザーのように楽しめる仕掛けが欲しいかなと思います。

富士山を眺望できるどころという一節がありましたが、駿府城公園内の坤櫓のところ、櫓に向かって歩いていき門前付近で振り返ると、公園の木々の間から富士の山が見えるんです。静岡市内では残念ながら高い場所へ行かないと富士山を見ることはできません。しかしこの場所は見えます。公園内を歩いて英和や雙葉の学校に行く子供たちも富士を見ずして通り抜けてしまっているのはもったいないなと思います。それはそれとして、坤櫓の前付近に峠の茶屋でもスタバスタンドでも良いのですが、富士山を眺めながら、一息つける場所を作ったらいかがでしょうか。ちょっとしたオープンデッキ程度でベンチがある程度でも良いと思います。

歴史博物館の上階に展望室風なところが見受けられますが、富士山は見えるのでしょうか。当初の設計では建物の周囲をぐるりと上がっていけば、駿府城公園を一望できる場所があったと記憶しています。

駿府ポリノテラスができました。セノバから北街道を渡って外堀の一角にあります。その先を右折していけば歴史博物館に行けます。車道は狭めて一方通行にし、歩道の幅を広げて途中横断歩道は、段差を解消してスムーズに進むことができるようになりました。橋の両側に石垣があり、桜が大きく茂っていて良いのですが、北側の桜は取ってしまったようで残念です。

テラスのところの北街道を整備するような絵がありましたが、この計画の中にあつた歴史を復元する（もとに戻す）というところで、北街道の北側（駿府城公園側）のところは外堀があつたと聞いています。そこを蓋して建物が連なっているとのことですが、その堀を復元するのもひとつの歴史復活と言えるのではないのでしょうか。小舟に乗って文化会館までのんびりと・・・。

その市民文化会館ですが、建て直すということのようです。歴史デザイン的に考えたときに、あの場所は元は刑務所だつたところです。赤煉瓦の塀が高くそびえ連なり、小さいころ悪いことをするとここに入れられてしまうよ、と聞かされたものです。その刑務所の塀だつた赤煉瓦を高さ1mほどで良いので市民文化会館まわりに復元してみてもどうでしょうか。厚みはどっしり感を出すため50cmくらい。散歩中の親子の子供がその上を歩くのも楽しい思い出になるのではないのでしょうか。

交通計画の件について、回遊性を良くするためには交通計画が欠かせません。市は平成22年11月26日～翌年3月25日、静岡都心地区歩行者ネットワーク形成検討調査というものを実施しています。そのなかに、静岡都心地区への自動車交通流入抑制策を検討しています。安倍町交差点、中町交差点、水落交差点、日出町など中心に向かう周辺の主

要交差点でレーンの設置などを行っています。国道一号線へ出るルートも、中心市街地を通らずに行ける方策です。その中に、御幸通りを4車線から2車線にしたらどうなるかという検討もなされています。御幸通りは天皇陛下が来られた時に通る道として作られたと記憶していますが、歩道幅が非常に狭いと思います。車線を減らして歩道幅を拡充しゆったり歩けるようにすべきです。

また江川町交差点の平面横断化も記述されています。

江川町交差点は平成24年11月17日から25日実験がされて、現在東西方向に横断歩道ができています。これは実現した例だと思います。

市は平成23年7月29日～平成24年3月21日にかけて、全国都市交通特性調査に係る静岡市アドオン調査の分析・評価検討業務を実施しています。都市交通特性と基幹公共交通の事業性の検討、静岡都心地区のまちづくり交通計画の中で作成した交通戦略を推進するための指標や資料を作成することを目的としています。車、鉄道、バスでの来街者の回遊状況や参考資料としてLRTの資料も添付されています。

LRT導入検討会（久保田座長）は、平成23年9月30日、10月28日、11月21日、12月12日の計4回で12月27日に田辺市長に提言書をお渡ししています。その中には、Aルートとしてセノバから江川町、昭和町右折して七間町に入り御幸通りを戻ってくるルートが示されています。また、新静岡駅とJR静岡駅とを結ぶラインも検討されています。投資額や収入の採算計画も記されておりかなり具体性があったかと思いますが、なぜ進まなかったのでしょうか。

この計画書内には中心市街地をモール化し、ウォークアブルな楽しい街にしようと随所に記述されていますが、この辺については地元の方たちの理解と協力、承諾なくしては実現しません。モール化するということは、一般車両は入ってこれないということです。まず大前提として前述した静岡市内の総合交通計画無くしてはできない話です。

中心市街地は、経済、コロナ、ネット販売など影響を受け、空き店舗も発生するなど厳しい状態にあります。再開発もいくつかできましたが、まさに中心たる所の建物は60年をこえて、建築時は防火建築帯と有名になりましたが、耐震については基準が上がってきた分、厳しい状況です。多くの来街者が行きかう商店街で建物が崩落することがあれば甚大な被害が発生することは容易に想像できると思います。

昭和30年代初めに、行政と協力してできた建物で商業都市と言われるように栄えてきた商店街です。次のステージへの移行を官民一体になって進めていければと思います。その時、単に建築物の更新なのか、静岡市が計画しているまちづくりに考えが共有されているかが大事です。昭和15年1月15日静岡大火で中心部は焼け野原、延焼を防ぐために道路幅を広げたり、防火帯として昭和23年青葉通りが完成して、街の形が大きく変わりました。いまこそ、行政と協力して新しい街に移行していくことをしなくてはなりません。

商店街のモール化について、現在紺屋町が毎日歩行者天国を実施すべく市街地整備課や警察と協議を行っています。問題のひとつに自転車駐輪があります。静岡市は土地柄自転車の利用が多い街です。現在七間町通りには歩道上に駐輪スペースがあり民間企業が機械を設置して管理しています。一方、呉服町通りは紺屋町まで含めて、駐輪に対しては規制区域となっており、取締り時に警告後2時間放置してあったものは、撤去されてしまいます。

市はこの呉服町通りの歩道上に置いてある自転車は放置自転車としてカウントしています。これを解決すべく中央商店街まちづくり委員会では今年度駐輪問題を中心に行政各課と協議を開始しているところです。

静岡市が計画するウォークアブルな街、来街手段として車、電車、バス、バイク、自転車などの置きどころを来街者に示してあげることが必要です。車は周辺にまさにフリンジ駐車場がありますので何とか収まっていますし、お買い物していただければ駐車券のサービスも行っています。バスも100円券のサービスしていましたが、しずてつバスは安東循環が廃止された影響で大きく回り込む形になり、200円になったそうで、機能していません。バイクは警察で路上駐輪は即取り締まられ罰金になるので、置く場がない状況です、七間町の駐輪スペースに各3台くらいは置けるようになっています。まだまだ少ないです。

自転車の駐輪場所ですが、商店街の中では青葉シンボルロードの地下に駐輪場がありますが、少しの時間の買い物時に、地下まで置いて、100円払って、買い物して地下へ戻り地上まで人力で上がってくることは相当な労力で、利用する方はほとんどいません。

そこで、市の計画の中に青葉通りの再編？の言葉がありましたが、いままで述べた駐輪場の問題も呉服町の15mの道幅空間のなかで解決しようとしても、若干無理があります。

話が錯綜するようですが、ウォークアブルな街の吉報として、御幸通り、本通り、昭和通り、江川町通りに囲まれたエリア内には信号機がひとつもありません。両替町と七間町交差点の信号機は平成31年3月11日、青葉通りと両替町の2つの交差点のは令和2年10月11日に撤去されました。これによって、信号で待たされていたストレスが消え、歩行者は自由に歩けるようになりました。たったこれだけのことですが、すごく快適と感じました。

青葉通りは36mの幅の空間が続いていて、両側に道路があり中央部分が島のようになっています。市役所前から常磐公園まで昭和23年5月防火帯として空間が出来ました。

よく見ると、両側の歩道幅は4m、道路は5m、公園は18mとなっていて、ただ歩くだけなら4mでも良いのですが、ウォークアブルではありません。公園は広い反面肋骨道路に寸断されていて島状態、イベント時には次の島へ行くのには車に注意を払わなくてはなりません。子供は危ないのです。

そこで、青葉通りを再計画するのであれば、道路を一本だけにするとか、道路を真ん中に一本にすれば歩道幅は15mになりゆったり散策できるし、キルフェボンでケーキ買った

り通りの随所に楽しいお店やレストランなどあればいい場所になるのです。そのスペースに自転車置場も設置すれば、もちろん配置やデザインも考慮して、バイクも置ける場所も設置すればすごくよくなると思います。

そのときその場所も一つですが、歩行者天国などモール化するとき、このモールへ来る玄関（アプローチ場所）をしっかり作らなくてはなりません。交通計画に入れてモールの東西南北や中間地点など、車などを寄せやすい場所です。これを間違えると不便な場所になり誰も来たがらないところになってしまいます。要注意です。

運送屋さんにはありがたいことに周辺にデポを作ってくれていて、そこから台車で各店に配送してくれています。見ていると歩道から次の歩道へ行くのに車道を横切りますが、歩道の傾斜、車道の雨じまいのための傾斜、いわゆる境目の段差のところで苦労しています。これ見ただけでも段差の解消が急務です。ほんとうは歩道、車道もそこそこ同じ素材、材質でスムーズに車輪が運べるのがベストなんです。妥協策としてまずは交差点エリアは歩道と同一面にする、街区内は途中にバツの字のように歩道と同一面で行き来ができるものを作る。これなら向かい側の店への行き来もしやすいのではないのでしょうか。

視覚障害者用の点字ブロックでなく、これからは歩道床下に埋め込んだ発信機をキャッチして進むべき道を会得できるようにするのが良いかと思います。

歩車道のフラット化は台車、車椅子、歩きやすさなどバリアフリーになり、回遊する人たちのストレスを相当に軽減するはず。そうすれば足は遠くまで延びます。そういったモール空間内をたとえば電気トロッコ風なもので、歩行が疲れた方を補助するサービスも大事かと思います。もちろん車椅子の貸し出しもフラットなら出来ます。誰もが街中を自由に回れるような最低限の仕掛けをしておくべきです。スーパーのように買い物したものを運ぶカートも自由に使えるようになります。便利ですよ。

2月25日オープンしたARTIE（七間町）は敷地内にオープンスペースをつくり訪れる人に提供しています。ひとつの目的地になります。セノバからLRTでARTIE前下車するのもありかと思います。道路は作れても、魅力ある行き先がなければだれも行きません。そういう意味で言えば、常磐公園付近に目的たる場所がほしいです。人の行動心理を無視しては成功しません。

最近、呉服町通りと七間町通りは国土交通省の歩行者利便増進道路（ほこみち）の指定を受けましたので、今後の展開が楽しみであると同時に、行政とコミュニケーションをとってその指定が上手に生きるようになっていくことを希望します。

長々と書き連ねましたが、計画を見ての感想とお願いと希望を述べさせていただきました。